

第48回ゴミパイプライン臨時協議会 議事録

会議名	:ゴミパイプライン協議会
開催日時	:2025年5月24日(土) 10:00~11:30
場所	:芦屋市環境処理センター会議室
参加者	
利用者の会より	:山口委員長、友田副委員長、春木委員、 浅田委員、三浦委員
市より	:和泉部長、平見室長、尾川主幹、荒木係長、 畑主査、林主任(司会進行)
共同企業体より	:【TMES株式会社】金澤課長、花岡リーダー
傍聴者	:0名

司会	<p>おはようございます。令和7年度の第1回目の第48回ゴミパイプライン協議会を開催させていただきたいと思います。</p> <p>まず議題に入る前に、令和7年度4月1日のちょっと人事異動の件で、尾川のほうからご説明をさせていただきます。</p>
市	<p>ちょっと先ほど挨拶も済みましたけども、今まで大上部長兼大上室長やったんですけども、大上さんが定年ということで、部長が和泉部長、室長が平見室長のほうに替わりましたのでご報告させていただきます。あと、うちの内部にしましては、林大輔のほうが建築課のほうに行きまして、畑係長のほうが入ってくるという形に、あとは変わってないです。</p> <p>以上がこの4月1日の異動の話になります。</p>
利用者の会	すみません。令和7年度。
市	令和7年度です。何か令和4年度って。
利用者の会	令和4年度言うたね。
司会	ほんまですか。

利用者の会	あんたが言うたんやん。
市	いや、僕もちよっと気づいたんですけど、まあまあいいかなと思って。
司会	朝なんで。
市	以上です。
司会	<p>ありがとうございます。では、今日は議題のほうを進めさせていただきます。</p> <p>議題1、パイプラインの運転方法等についてという形で、1番、パイプラインの運転方法について、TMESさんのほうからご報告させていただきます。</p>
TMES	<p>おはようございます。ご報告させていただきます。資料①を御覧ください。</p> <p>昨年度と比較しまして、異常発生件数は増加しており、原因は設備の劣化による部品交換が増えたことと、輸送管への浸入水の影響が大きいことによります。</p> <p>主な異常内容について。部品交換が58件で、前年度と比較すると大幅に増加しております。こちら、前年度は10件となっております。増加の原因は経年劣化によるもので、UPSバッテリーの交換が16件、Vベルトの交換が8件、電磁弁交換が6件になります。</p> <p>浸入水による影響は48件で、収集運転停止の一因となっております。</p> <p>また、投入口でのごみ詰まりも増加し、こちら46件となります。詰まりの原因となるごみの投入が多く見られました。</p> <p>バケット下ごみ詰まりは8件で、前年度と比較して若干減っており、利用者様の投入方法への御協力に感謝申し上げます。</p>

	<p>なお、令和6年度に投入口・点検口・輸送管内より取り出したごみは、カーナビ、体重計、掃除機、ドライヤー、包丁、瓶、雑誌類、寝具類、衣類、木材、ブルーシート、段ボール等、また最近増えまして、また、ペットボトルとか工具類も取り出しております。これが収集運転の停止となる原因になっておりました。</p> <p>鍵穴の位置が正常でないことへの対応は13件で、該当の投入口に啓発用のシールを貼り付けさせていただいています。鍵穴の位置ずれの原因としては、利用者様の投入口用の鍵の上につけてる突起部分がすり減ってしまって、本来、停止の抜く位置まで戻さずに途中でも抜けてしまうということが原因となっています。続きまして、ここからがパイプライン運転報告《トラブル等対応記録》令和6年4月1日から令和7年3月31日の資料を御覧ください。</p> <p>こちらが「異常発生やお問合せ」いただいた内容を記載しております。ここに記載されております労務費金額なんですが、これは実際にかかった費用ではなくて、目安となっております。</p> <p>運転報告は以上となります。何かご質問ありますでしょうか。</p>
利用者の会	<p>利用者の会、山口です。御苦労さまです。</p> <p>確認なんですけども、例えば利用者がパイプラインを詰まらせたということがありますよね、2月から多発してますけども。このデータはどこに入っているのでしょうか。</p>
TMES	<p>運転停止報告の書類を提出させていただいております。</p>
利用者の会	<p>そうじゃなくて、僕らが欲しいのは、いろんなデータ</p>

	<p>がばらばらにあると大変なんで、運転報告の中で全て統一して、パイプラインが何らかしらのトラブルがあったら載せてほしいというのがあるんですね。</p>
TMES	<p>はい。</p>
利用者の会	<p>それに、僕が見たら載ってなかったんですよ。だけど、停止するって非常に大きな問題で、お金も非常にかかってます。労務費だけの話ではないので、だから僕としては、もうこれは要望になるかもしれませんが、ここにデータとして残してほしい。当然それは利用者起因に二重丸が入って、輸送管が止まったと。これは非常に大きな話ですので、この何千円の話ではないはずなので、僕としてはそれをまずこの中にデータとして入れてほしいというリクエストです。</p> <p>以上です。</p>
TMES	<p>はい。承知いたしました。</p>
利用者の会	<p>それから、もう一つ。これは芦屋市に関してお願いがありまして、パイプラインのホームページをずっと私は見てるんですけども、トラブルがあったときの連絡とかは、そのときは載ってます。一番最初のページに。だけど、履歴がないんですよ。じゃあ2024年度に何件トラブルがあったかという情報がないんですよ。利用者の会はちゃんと載せてます、履歴は。</p> <p>だから、今後は統一したフォームがあるじゃないですか。あれを載せた履歴として、何年何月こうでしたという。ただ、あれはスタートが書いてあるので、じゃあ最終的に直ったかどうかの情報はないんですよ。あるとしても連絡はメールで来るだけで、あのフォームにはない。だから、ちょっとその辺を含めて芦屋市のホームページでパイプラインってどんだけ止まったのかなとい</p>

	<p>う、その履歴をぜひとも入れてほしいと思います。もちろん利用者の会でもその都度入れてはいるんですけど、過去のを振り返ったときにデータがないのは非常に大きいんで、ぜひとも芦屋市のホームページに、特にパイプラインの停止に関して入れてほしいという希望でございます。</p> <p>以上です。</p>
市	<p>ちょっとまだ終わりが多分わからへんと思うんで、履歴と終わりが分かるような形でホームページを考えたいと思います。</p>
利用者の会	<p>はい。お願いいたします。</p>
司会	<p>ほかにご質問ある方いらっしゃいますか。</p>
利用者の会	<p>そしたら、ついでに。ついでにって言ったらおかしいけど。春木です。これね、TMESさん御苦労さんです。こういう細かくまとめてもうて御苦労さんです。</p> <p>この資料1の最初のページのところで、バケット下ごみ詰まりは8件で、前年度と比較して若干減っておりと書かれてますね。</p>
TMES	<p>はい。</p>
利用者の会	<p>その後見たら、利用者様の投入方法への御協力に感謝申し上げますって書いてるんやけど、これは感謝ではないと思うんです。やっぱりこんだけずっと続いているわけですね。ほんなら、これ怒らないかんです。せっかく一生懸命現場の作業員の方がやってくれてるんやから。この辺はもうちょっと、書かんでもいい。厳しくやってください。どうしたらええかということで、それが大事です。</p> <p>それと、この運転報告をA4の横でずっと書いてもうて、ちょっと最近目が悪なって見にくくなってるんやけ</p>

	<p>どね、この辺でやっぱり大事なことはね、こんだけのデータをまとめて、やっぱり考察せないかんですね。そしてたら再発してるとこはないかとか、これをどうしたら減らせるんやとか、特に今ぱぱぱと見ただけやから、はっきりとまだよう見てないんやけど、二重丸のところですね、ぱつと見た感じでは陽光町のところでは鍵が開かん。これもぱつと見た感じやけど、陽光町、再発してるような。</p>
TMES	<p>そうですね。はい。同じ方が。</p>
利用者の会	<p>それも日にちが大分たって再発してるのね。</p>
TMES	<p>そうですね。</p>
利用者の会	<p>ほんなら、あれ、鍵のところにあれ貼ってもうてるんですよ。</p>
TMES	<p>はい。貼らせていただいて。</p>
利用者の会	<p>ここまでちゃんと回さなあかんという。</p>
TMES	<p>はい。</p>
利用者の会	<p>なら、全然見てないんやね、これ。</p>
TMES	<p>そう。ただ最近、お問合せがないので気づいていただけたかなと思ってなんです。</p>
利用者の会	<p>ああ。そやから、その辺ね、ちょっとせっかくこんだけ全部送ってもうたんやけど。ちょっとあれできないんで、できるだけこれ、どうしたらええかという、せっかくまとめてもうてね、これ生かさないかんと思うんですね。</p>
TMES	<p>はい。</p>
利用者の会	<p>それから、これに対してどうせないかんのやいうのをね、それまた利用者の会に厳しく言うてほしいですね。これはこうやからこうなっとなやいうて、もうちょっとちゃんとせんかいとかいうてね。</p>

TMES	御利用いただいてる鍵の上の。
利用者の会	うん。そこがね、もう減ってる。それはもう従来から言うてるやつですわ。あれが減ってるから最後まで回す、途中で抜けてしまうんです。あれがちゃんとしとったら途中で抜けへんから、最後まで持って行って、こう。それも従来から言うてるやつやからね、いまだに起こってるわけですから。そやから、ちょっと減ったところではないです。これはもう継続して起こしとるということだね、もうちょっと厳しくやってください。
TMES	はい。
利用者の会	ともかくこれ、せっかく書いてもうたやつ、ぜひ考察をお願いしますわ。この辺はやっぱ環境施設課のほう、林さん、ちゃんと自ら考察して、厳しく言うてください。頼みます。
司会	ありがとうございます。続いて、ご質問、お願いします。
利用者の会	<p>利用者の会、浅田ですけども、今回のトラブルの報告を見てましてね、陽光町のトラブルが急に増えたなと。供用が25年ですか。で、芦屋浜で起こったことと同じことが起きてますよね。ですから、その辺りも管理する側もそういう目で見ていただきたいし、芦屋浜でいろいろ注意事項とか、いろいろしてきたことを逆に住民に知らしめるといいですかね、早めに処置していったほうがいいのかなという気がしてます。だから、その辺も早く手を打ってもらうために貼り紙とか、いろいろお願いしたいと思います。</p> <p>それと、もう一つが、今、扉のところに何か貼り紙をしてますよね、チラシを。あれ、ちょっとテープが外れかけたりとか、いろいろとみっともない状態になってるので、貼り直しをお願いしたいなと。</p>

TMES	はい、了解しました。
利用者の会	申し訳ないんだけど、私、うちの自治会で勝手に、横に捨ててあったやつの注意喚起でパウチしたやつがあったんですけども、それは2年か3年たつけど、まだきれいな状態なんですよ。だから、その辺もちょっと見ていただいて、上手に貼ってもらいたいなど。
TMES	承知しました。
利用者の会	恐らく斜めになってるからなのか、私は上と下だけ貼ったんですよ。四方を貼ると逆に水が入り込んでいかんかなと。そういうのがあるんで、本当に勝手に貼らせてもらってるやつがあるんですけど、そういうのできれいにちょっと貼り直していただければ助かります。
TMES	はい。
利用者の会	南浜町1街区ですけどね、この間、取れてあたってたんですよ。ほんなら、この間、見たらきれいに貼り直しましたわ。そやから、点検したときに貼り直してもらったらええなと思って。
TMES	はい。
司会	ありがとうございます。そのほかご質問等ございますでしょうか。なければ、次の運転方法の2番目、令和6年度パイプライン運転に関する分析と今後の対応につきまして、利用者の会の山口様からご説明のほうをよろしくお願いいたします。
利用者の会	資料②を見ていただけますか。これは昨年度の利用者起因のトラブルです。それは頂いた、さっきのデータからちゃんと抜き出したもので、具体的なデータは次のページに細かいエクセルのデータをここに抽出します。先ほど春木さんから出たように、陽光町って多いですね。同じ投入口もありますので、この辺の問題

	<p>をちょっとまとめてみました。</p> <p>あと、一番肝心の利用者起因によるパイプライン停止のデータは入ってませんでしたので、これが7件ぐらい、7件じゃないか、もうちょっと少ないかな、5件ぐらいあったと思いますけど、それは入っておりません。</p> <p>まず見ていただくと、利用者起因、私たち利用者が起因でパイプラインに何かしらのトラブルがあったのが全部で26件あります。鍵が回らないが一番多くて13件、50%。バケットが閉まらない、開かないが10件。あとスクリューとか、その辺のシステム上の問題が3件あります。</p> <p>そして、鍵が回らないというのは、3番目に書いてますように、前に使った人が途中で鍵を抜いたというのが、御存じのように入っています。これは合鍵によって、もう一遍、鍵を回せばできるんですけども、こういう問題が1つ。これはもうずっと今まで続いている問題です。</p> <p>それからバケットが閉まらないということで、いろんなものが詰まったり、かんだりしてるのが10件あります。</p> <p>あとは、地下部のごみ詰まりが3件。こういう状況になっています。</p> <p>それで、じゃあどうするのかということで、ポスターをつけたり、いろんなことをやってるんですけども、この間のワーキングで、外人の方に対する対応が要るんじゃないかと。私は分かりませんが、ベトナム語とか、その辺で要るのかなと思ったら、いや、「日本語読めますよ」という話があったんで、次の次のページに、これを特定の地域、高浜2と若葉の6、7に配ろうかということで作ったものが、ここに書いてます資料のご</p>
--	--

	<p>みのマナー違反でパイプラインが止まったということ と、パイプラインにどうやって捨てていいのかという、 この2つです。</p> <p>これをこの間、作ってたんですけど、全部平仮名に 直しまして、表現をもっと分かりやすくしたものを作り ました。全部平仮名で、全部読むのが、例えばここに 「ひと」という字がありますけども、これも続けると読 むのが難しいので、隙間を全部空かしまして、こういう 日本語にして、これを1,000部、皆さんがこれでよけ れば印刷して、私たちが配ります。高浜の2と、それか ら若葉の6、7ですかね。外国人の方にもこれを理解し ていただく。というのが、今年度の2月から急に増えて るんですよ。非常に気になって、同じところで同じよ うなものを捨てておられますので、写真でここに見せ て、次のページはパイプラインに捨てる方法として、こ ういうプロセスで捨てていいですよということで、まず 種類は燃やすごみですかと、それから大きさはどうで すかと、そして芦屋市のごみ袋を使用してください。そ したらパイプラインに捨てていいですよ。○、×をつ けて分かりやすい表現で、これを表裏にして配ろうと いうのが私たちの対策です。</p> <p>これでまたうまくいかないかもしれません。なかなか これは永遠に続く啓蒙活動だと思いますので、これを 配ろうかなと思っています。</p> <p>あとは、下のほうのシステム改善に関しては、予防策 として、何かTMESさんのほうで具体的な対策があっ たらいろいろお願いしたいなということで、これはアイ デア段階で書きました。</p> <p>最後に、次のページに結論としては、パイプラインの 利用者が原因なんで、これは何とか私たちの啓発活動</p>
--	---

	<p>とともに、TMESさんの何か補助的システムで対応できるものであれば、一緒になってこの問題を解決したいということでやっていけないかなと思っています。特に今年は非常に増えてますんで、しかも場所が限られてますんで、そこに対して何か重点的なもので……ということで、利用者の会でも何度も何度もやっていきたいと思います。</p> <p>報告は以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>こちらの件につきまして、ご質問等ございますでしょうか。なければ、次の議題に進めさせていただきたいと思います。</p> <p>議題2、令和6年度の振り返りにつきまして、利用者の会と芦屋市のほうから昨年度の目標についての振り返りをさせていただきたいと思います。</p> <p>先に芦屋市のほうからよろしくお願いします。</p>
市	<p>資料③をお願いします。</p> <p>芦屋市ですけども、令和6年度の振り返りについてということで、まず1番、代替収集の検討。昨年度はワーキンググループで今後2年間について重点的に計画を立てて進めていくことで利用者の会と共通認識を持つことができました。</p> <p>特に今年度からのファシリテーター導入に向けて話し合いを行いまして、3月には臨時の協議会の開催をさせていただき、ファシリテーターの導入についてご報告させていただいて、令和7年度にすぐに導入できるように、芦屋市としては事務手続を行っております。現在は、ファシリテーター導入の入札手続を行っているさなかでございます。</p>

	<p>また、実際にごみ収集業務を行っている収集事業課とは特に連携を行いまして、ワーキンググループでは意見を聞きながら利用者の会の皆様へは実務の現状も報告して、代替収集の話合いを進めております。</p> <p>現場も、今、御存じのように、ちょっと収集事業課、パッカー車を連れて回っております。この前、野村さんと、あと鈴木さんかな、も立ち会ってもらって、個別の一個一個の投入口をどうするという話を今詰めてる段階です。</p> <p>2番目としまして、運転方法の変更に伴うCO₂の削減。令和6年度も利用者の会及びTMESと連携しながら、引き続きCO₂の削減に取り組みました。令和5年度実績では、基準年度よりも削減率が16.2%になりました。令和6年度もさらなる削減率が見込まれます。</p> <p>しかし、老朽化による輸送管の穴あきや投入口に投入してはいけないごみによる運転停止回数が増加しております。特に芦屋浜地区の輸送管は、導入後約45年以上経過しておりますので、老朽化による輸送管の穴あきはさらに増加していくと想定されます。運転停止になると復旧作業に伴う通気運転も必然的に増えますので、輸送管の計画的な補修や投入できないごみの啓発も行っていきます。</p> <p>通気運転を行いますと、ごみは引っ張らないのにブロワを回すということで、電力量、要するにCO₂ですね。CO₂にとってはかなりのマイナスという形になります。そういうのもないように輸送管の計画的な補修や投入できないごみの啓発、これが大事なのではないかなと思っております。</p> <p>芦屋市は以上です。</p>
--	---

司会	<p>ありがとうございます。ご質問は最後にまとめてさせていただきますてもよろしいでしょうか。個別に先にやりましょうか。ご質問ありますか。じゃあご質問よろしくお願いします。</p>
利用者の会	<p>御苦労様です。春木です。</p> <p>特に雨水の浸水によるトラブルというか、あれがTME Sさんの資料では48件ということで増えてるんやけど、この辺はまたちょっと見直しが必要と違いますかね。どんだけ雨水、雨が降ったら止めるんやいう。あれも輸送管が傷んできてますからね、やっぱりもうちょっと厳しい条件で、ともかくこんだけ降ったら、ちょっと点検してから回そうとかいう、それもやっぱり大事なことかなと思います、輸送管守るために。今後のことやけど、よろしくお願いします。</p>
司会	<p>その件につきましては、大雨対策としてホームページにも上げさせてもらってはいるんですけども、当初は200ミリという数字だったんだけど、これをもう一旦引き下げるというところと、その前後の雨の量とかも見ながら、こちらが主体となってもう、言い方悪いですけど、積極的に止めながら進めていくのがいいのかなと思っておりますので。</p>
利用者の会	<p>そうそう。</p>
司会	<p>そこはちょっとその都度、ちょっと皆さんと協議しながら、その目安という形で考えていけたらいいかなと思っております。</p> <p>そのほか、ご質問等ございますでしょうか。なければ、すみません、その裏面のほうで、TMESさんの振り返りのほうをよろしくお願いいたします。</p>
TMES	<p>TMESより令和6年度の振り返りをご報告いたしま</p>

	<p>す。</p> <p>システム異常は部品劣化や輸送管への浸入水による影響で増えておりますので、輸送管についてはカメラ調査の結果を基に、管の置換・補修等を御提案させていただきます。お問合せ件数は若干減少しておりますので、今後も巡回点検時に早期に部品交換を行う等で利用者様の御不便となるお問合せ件数を減らすことに注力いたします。</p> <p>今後も経年劣化による不具合が増えると思われますが、件数を減らせるように努めてまいります。</p> <p>電気使用量の削減についてですが、令和4年度と令和6年度と比較すると、約10%削減となっております。御協力いただき、ありがとうございます。</p> <p>当初15%削減を目標にいたしましたが、異常発生による運転対応等で目標に届きませんでした。令和7年度は目標達成できるように取り組んでまいります。令和5年度は定時満杯運転や輸送管置換工事で長期間運転停止する期間が複数ありましたので、令和4年度との電気使用量の比較とさせていただきます。</p> <p>実際、令和5年度と比べますと、若干減ったという感じになるんですが、もしそのまま運転させていただいたら、マイナス削減ではなくて、増えてしまっていたのかなと思っております。</p> <p>以上です。何かご質問ありますでしょうか。</p>
利用者の会	<p>利用者の会の山口です。</p> <p>ここにグラフがあって、ちょっとこれ、要望、お願いがあるんですけど、グラフを作るときにはゼロから作ってください。</p>

TMES	はい、承知しました。
利用者の会	そうしないと非常に減ったような印象を受けるんですけども、ゼロから見たら、恐らくそんなに減ってないように見えると思うんですよ。だから、やはり私たちはフェアな情報というのは非常に大切なので、あくまでもこのグラフに関してはゼロからマックス84万ですか、それをマックスとして作ってください。そうすると、見るほうも客観的なものの見方ができるかと思います。以上です。
TMES	はい。承知しました。
司会	そのほかご質問等ございますでしょうか。
利用者の会	春木です。 これ、15%削減を目標にいたしましたと書いてますけど、基となる比較する資料は、これ活動前やったかな。
TMES	そうですね、あの。
利用者の会	活動前との対比で15%以上やね。
TMES	はい。停止満杯をさせていただく前ですね。
利用者の会	前ですね。
TMES	はい。
利用者の会	それと比較して、どうかということやから。
TMES	そうです。令和4年度を参考にするのが。
利用者の会	令和4年度と比較ではなしに、あれ何年度やったかな。せやから。
司会	多分ごっちゃになってるのかもしれませんが、おっしゃってるのは、多分年次報告で毎年報告させてもらってます平成18年から平成25年度でよろしかったでしょうか。
利用者の会	そうそう。それとの比較やね。それから。

司会	そうですね。それに関してが、ブロワだけではなくて、まあ言うたら投入口ごとの電気量も全ての話なんです。
市	だからローカルの電気量とかも全部含めた全部の合算値でやってるから。
利用者の会	うん。そやから、一応10年間の中間報告でやったんでは、もう目標としては10%以上は達成した。
市	達成してます。はい。
利用者の会	達成したんやね。
市	はい。
利用者の会	そやから。
司会	TMESさんがおっしゃってるのは、ブロワだけの話になりますので、ちょっと違うというか、その中でのブロワです。
利用者の会	ほんなら15%削減の目標としましたと書いてるけど、それは何？
TMES	令和4年度のブロワの電力量からの。
利用者の会	ああ、15%減らすいう。
TMES	はい。
利用者の会	なら、目標としたら7万キロワットより下に。
TMES	そうですね。はい。
利用者の会	下ということですね。
TMES	7万キロワット以下を目指しております。
利用者の会	そうか。ブロワだけのあれで15%いうて目標にしていたんやね。上げてたんかな。上げてた？ああ、そうですか。分かりました。
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>その他、ご質問等なければ、続きまして、利用者の会の活動の振り返りをよろしくお願いいたします。</p>

利用者の会	<p>資料④なんですけど、振り返りというよりは、まず私たちの利用者の会の基本的な考え方、ここずっとですけども、4つの活動というのを明示しております。</p> <p>4つの活動で、まず、やっぱり民主主義において正確な情報というのが非常に大切になっております。その情報を基に私たちは判断していくわけですから、いかにその情報を正確に、迅速に利用者の会の皆さんに提供できるかということで、この継続的な情報提供というのが大きな私たちの目標になってます。ですから、この会があった後に、来週、利用者の会がありますけども、当然この会の報告も必ずしております。</p> <p>2番目は、特に代替案の作成ということをやはりメインに問題解決をどうしたらいいのかということで、私たちは評論家ではありませんので、どうしたら問題解決できるのかという、絶えずその視点に立って、例えば、ある人は2年間のスケジュールがタイトじゃないかと。確かにタイトです。けども、2年間でどうやったら解決できるのかということで、みんなの知恵を合わせてやっていきたいと考えてますので、私たちもいろんな解決策を提案していきたいと考えているのが2番目です。</p> <p>3番目は、やはり啓蒙活動が非常に大切だと思っております。これが大変なのは、当然新しい方がどんどん入ってくるという問題が1つあります。2番目の問題として、日本人じゃなくて外国の方が非常に増加してきているのかなと。特に若い人が増えてるかなということで、どうやったらその方に日本の文化を含めて、ごみの問題を伝えていくのかということを考えなきゃいけないということで、今回初めて優しい日本語で、平仮名でやっていこうかなと、そういうことをやっていき</p>
-------	--

	<p>いと思います。ただし、これに関しては永遠にやらないといけないと思ってます。1回やって少し減ったぐらいじゃなくて、これは絶えずずっとやらないといけない活動だと思ってます。</p> <p>それから4番目に、やはりパイプラインの問題を通して何か新しいまちづくりに関していろんな提案ができたかなと思っております。問題が、私の認識では1つは老齢化です。非常に老齢化が進んでまして、私たちマンションは317世帯あるんですけども、アンケートを取ります。そしたら、私が今75ですから、そのくらいかなと。とんでもない。80、90、ごろごろです。もう啞然とします。そういう老齢化の問題はどうするのか。もう一つは、やはり子供さんたちがどうやったらこの地域が魅力ある町にできるかということを考えないといけないということで、私が住んでるマンションを若い人が入ってくれるように、どうやったら付加価値がつかれるのかという観点でいろいろと考えてます。そういう提案なんですね。芦屋市に対してできるかを思ってます。</p> <p>それをここ何年間か、ずっとこの4つを柱にして、じゃあ2025年度はやはり利用者の私たちが原因のパイプライン停止をゼロにすると。残念ながら7件か8件ありましたけども、これが1つの大きな目標です。それから、情報を迅速化すると。それから、ファシリテーターとともに代替案を深掘りして作っていくと。4番目に、CO₂削減、さっき話題になりましたけども、平成18年から平成25年が一応これが基準年度です。これに対してもう16%ほどいってますので、むしろ20%以上のことを今後は目標として何かしら協力できることは協力しようかなと思っております。</p> <p>以上です。</p>
--	--

司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>この件につきましてご質問等ございますでしょうか。なければ、議題3、これをちょっと利用者の会には目標のほう、お伝えさせてもらったんですけども、芦屋市とTMESのほうの令和7年度の活動の目標をご報告させていただきます。</p> <p>まずは芦屋市のほうからよろしくお願いします。</p>
市	<p>芦屋市令和7年度の活動の目標としまして、まず1番目、代替収集の検討(フェーズ2)ということで、令和7年度となり、2年間のスケジュールにおいてはステップ2から5、また後で出てくるステップの表ですね、今後2年間のスケジュールというところのステップ2から5ということになります。</p> <p>内容としては、情報収集の分析・整理、実証実験に向けた代替案の作成などとなります。これらの内容を引継ぎまして、ごみカートを柱に複数の代替案の作成を行います。今年度7月頃よりファシリテーターを導入しまして、公平中立な立場及び視点から差配をいただいて、代替案の作成などを推進してまいります。</p> <p>芦屋市廃棄物運搬用パイプライン施設の運用期間を定める条例にもございますけども、戸建て、マンション等の住宅形態に応じて、タウンハウスもですね、検討する必要もございますので、既に使用されているごみ収集方法、ごみボックスなども必要に応じて話し合っていきます。</p> <p>今年度行います実証実験に向けた代替案の作成は、これまで以上に意見集約、合意形成に時間がかかりますが、適宜、利用者の会とスケジュール管理を行いながら進めてまいります。</p>

	<p>また、必要に応じまして環境施設課だけでなく、道路・公園課、収集事業課など公的機関の意見をワーキンググループ等で反映するようにしていきます。代替施設の維持管理等の運用について、利用されている市民の皆さんで行うという形になります。来年度実施の実証実験ができるように、それにつながる1年にしていきたいと思っています。</p> <p>2番目として、運転方法の変更に伴うCO₂の削減ということで、昨年度に引き続きパイプラインの利用者の利便性とCO₂削減効果のバランスも見ながら、運転方法の変更に伴う効果、メリットとかデメリットをTMESと協力させてもらってワーキンググループ等で話し合っていきたいと思っています。</p> <p>芦屋市は以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>この件につきまして、ご質問等ございますでしょうか。山口さん、お願いします。</p>
利用者の会	<p>利用者の会の山口です。</p> <p>資料⑤の上から4番目ごみカートを柱に。私の意見では、これを削る。何でかという、この間もお話ししましたように、ごみカートに関しては、私も非常にこれはすばらしいアイデアと思ってたんですけども、最初は。だけども、やっぱり火事の問題が今出てきてますんで、非常に大きな問題で、私もいろんな記事をGoogleで集めてるんですけど、毎日毎日、火事の話ばかりなんですね。ですから、ちょっとこれは、ごみカートを柱にじゃなくて、これらの内容を引き続き複数の代替案の作成を行いますということで、ごみカートを柱というのは、私の意見なんですよ、取ったほうがい</p>

	<p>いかなと。当然1つのアイデアとしては、これは抜く必要はないと思いますけども、検討材料になりますけど、柱にというのはちょっと抵抗があるかなというのがあります。</p> <p>2番目、CO₂の削減に関して、一番最後のページに私のアイデアがあるんですけども、やはり目標というのは、数値目標じゃないと意味がないんですよ、普通ね。私たちはさっき20%以上を目指すということで、やはり目標を達成したかどうかという検証ができないと目標の意味はありませんので、通常は数値を書くのが普通だと思います。ですから、芦屋市も、できたらここに数値目標。</p>
市	20%。はい。
利用者の会	20%はできるような気がするんですけどね、もうちょっと頑張って。
市	これ、芦屋市にとっては、利用者様の利便性とかで、目標を達成するために、じゃあもうブロワを止めますとかになると、市民様のサービスに影響するので、なかなかその数値を上げづらいところがございます。
利用者の会	重々承知してますけども、前も言いましたように、芦屋市がこれから好かれる芦屋市じゃなくて、嫌われる芦屋市にならなきゃいけないということを私はずっと言ってますように、ここは目標があるとそれなりに一生懸命考えるんですよ。だから、その辺はちょっと数値目標、後でまたいろんな話しをしますけども、ちょっとそこら辺、考慮してほしいなと思います。
市	山口さんおっしゃられた、ごみカート、やっぱりメリット、デメリット、相当あると思います。メリットとしては、収集の谷野が言ったみたいに、年を取った方でもドッ

	<p>キングをさせるだけでできるんでできると。で、効率的である。ごみを触らなくていい。コロナの問題であるとか、医療系廃棄物で針があったとか、そういうようなことも含めてできるというメリットはございます。</p> <p>ただ、これもまた収集の谷野が言ってみたいに火事の問題であるとか、指定ごみ袋に入れてないようなごみが下にあっても気づかないとか、入れてはいけないものであったとしても気づかない。手で取ってたら、何かこれ重いなとか、そういうのでちょっと気づくようなことがあるんですけども、そういういろんなメリット、デメリットがございます。だから確かに山口さんのおっしゃられる、ごみカートを柱にという文言はちょっと引っかかるところは私たちも同じ形です。</p> <p>ただ、今、現状、ごみカートやったら何個置いて、どうするというような検証を行ってますので、ここの文言はちょっと消させていただいて、ただ検証としては、今そういう形で進めていきたいと思っております。</p> <p>それから、ごみの容量が分かれば、ほかの方法でもまたそれをデータとして使えると思いますので、そういう形で進めていきたいと思います。</p> <p>2番目のCO₂の削減については、さっき荒木が言ったみたいに、利用者さんの利便性というのも含めまして、なかなか難しいところなんですけども、利用者の会が20%と言ってるのであれば、我々も一応20%を軸に考えたいと思います。</p> <p>以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>浅田さん、よろしくお願いします。</p>
利用者の会	<p>今のごみカートの話なんですけどね、ごみカートがい</p>

	<p>いねと言った理由をやっぱり整理すべきじゃないかと思うんですよ。要するに、次の代替収集案のコンセプトですね、例えばカラスの害がないこととか、周りに臭気を飛散させないとか、場合によったらいつでも捨てられるとか、そういう代替案に必要なもので、今のパイプラインのいいところ、これを次のものに持っていこうとしてるわけなんですから、まずコンセプトを明らかにして、それで今のところはおみカートが有力案なんですよ。そこの整理は1回きちんとしたほうがいいかなと思います。</p> <p>その上で、例えばちょっとコンセプト、1つ外れるけどもとかね、5個のうちの4個しか今のところできないけども、じゃあそれで我慢できますかとか。また、そういった議論になってくるかと思うんで、やはり明確にコンセプトをきちんを出す。そのときにはファシリテーターさんに整理してもらったほうがいいかもしれません。利用者側の、ある意味、甘えというところもあるかもしれないし、収集課さんの業務に対する負荷の大きさとか、そういったものについても一般的に皆さんが理解できるかどうか、それもありますから、これは一番最初に代替案として、こういうものを望んでんだけどということで、そこで1回整理したらどうかなと思います。その中で有力案がカートだけ、それに代わるものがあればまた探しましょうという形になってくると思いますから、そういった形でお願いしたいと思います。</p>
市	分かりました。
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>そのほかご質問等ございますでしょうか。どうぞ。</p>
利用者の会	代替収集の検討、おみカートね、この間の話もありま

	<p>したように、山口さんの言われてるとおりだと思ってます。</p> <p>それと、これ進めていくためには、今の投入口のある場所に代替施設が置けるかどうか、これは非常に重要な部分の1つになってくると思います。だから、ここに書かれてるように、施設課だけでなく道路・公園課と、それと収集事業課ね、これ、それぞれ、できたら担当を決めて、グループつくってでも、それぞれの投入口の現場をチェックしてってもらいたいなと思いますので、全員、この辺、中心になってやっていただきたいと思いますが、もちろん利用者の会とも協働して、参画してということで。</p> <p>ほんでCO₂については、一応第1ステップの令和元年から令和10年度かな、これの中間目標、それで目標としてたんが、基準年度に比べて10%以上減らすと。ほんで、それがもうこの最初の第1ステップの間でもう達成しましたということで、今度、この後半に向けて、令和6年からスタートしたわけやけど、もう2年目に入ってます。だから、この10%以上やったやつを20%に引き上げて令和7年度もやっていくということなんで、できたらまたワーキングでも、今後さらに、またいい案ないかとか、その辺また議論を進めたらいいかなと思ってます。従来出たんが、650キロワットの送風機の1台運転はできんかとかいうてね、いろいろ検討もしてると思うんで、だからそういう1台で効率運転、一遍やってみようかと。ほんなら、そうしたら実際に各投入口のごみ量も分かってくるしね、満杯運転であるというようなこともあるので、また、その辺、今後、検討はしていったらどうかなと思ってます。よろしくお願いします。</p>
--	--

司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>そのほかご質問等ございますでしょうか。なければ、TMESさんのほうの令和7年度の活動目標をよろしくお願いします。</p>
TMES	<p>TMESより、令和7年度活動の目標を発表いたします。</p> <p>1番、安定稼働への貢献としまして、巡回点検で不具合対応を行い、異常発生を未然に防ぎ、システム異常や問合せを減らせるように努め、安定稼働に貢献させていただきます。</p> <p>使用頻度が高い投入口等ですと、鍵の劣化がよく見られますので、巡回点検で対応させていただきたいと考えております。</p> <p>続きまして、電気使用量の削減としまして、令和6年度同様に、環境への取組として、CO₂排出量の削減で電気使用量を減らせるように効率的な運転を行ってまいりたいと思っております。</p> <p>令和7年度は、令和4年度から15%の電気使用量削減を目標にして、今後も皆様の御協力の下、社会貢献に取り組んでまいります。</p> <p>ただ4月、5月につきましては通気運転が増えておりますので、またワーキング等で御提案させていただけたらなと考えております。よろしく願いいたします。</p> <p>以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>こちらの件につきまして、ご質問等ございますでしょうか。なければ、次の議題に移ります。どうぞ。</p>
利用者の会	<p>安定稼働への貢献の中で、安定だけじゃなくて、や</p>

	<p>っぱりこのパイプライン、パイプをちょっと見るとね、非常に危険な状況になってるんですね、中に入らないといけなと。それでやっぱりその辺の安全ということを出してもらわないと、住民がね、やっぱり注意しないということになるんで、その辺をひとつちょっと文言を入れてもらったらいいかなと思いますけど。</p>
TMES	<p>そうですね、中に入れるのも5メートル範囲内として、あと曲がりがありましたら、もう見えなくなりますので、入らないようにする等は注意させていただいております。</p>
利用者の会	<p>以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>そのほかご質問等はございますでしょうか。なければ、次の議題に進めさせていただきます。</p> <p>第4として、今後2年間のスケジュールにつきまして、市のほうからご報告させていただきます。</p>
市	<p>それでは、資料⑥の今後2年間のスケジュールを御覧ください。</p> <p>ワーキングにおきまして、この2年間のスケジュールの更新作業をさせてもらっております。ステップで言うと、ステップの5と9を更新しております。まず、5から修正点を説明させていただくと、2行目のところに「実証実験のための最終案」という文言があると思うんですけども、こちらを当初は「実証実験の代替案」というものでしたので、こちらを最終案というふうな形に修正させていただいております。</p> <p>また、9につきましては、上から4行目のところ「代替案をそれぞれ3案作成し」となってるんですけども、こちらもともと「代替案をそれぞれ作成し」ということ</p>

	<p>で具体的な数値を挙げるようにして、分かりやすいようなスケジュールに更新をしております。</p> <p>このことをワーキングの中で、こちらで更新しようということで確認をしております。</p> <p>続いて、今年度のスケジュールを説明させていただくと、ここでステップ2から5に当たるんですけども、今は4月からワーキングを中心に各住宅形態、高層だとか、戸建てだとか、タウンハウスだとか、各住宅形態に応じてどんな問題点があるのかということを、話し合いを、課題抽出の作業を進めております。ファシリテーターの導入作業を進めてまして、7月終わり頃に決まる予定となっておりますので、その後にワーキングと一緒に入っていただいて、公平中立な立場から差配いただいて、代替案の作成準備を進めていくということにしております。</p> <p>その際には、各住宅形態における具体的な課題解決に向けて利用者の会の皆様ですとか、自治会様と十分に協議をして合意形成を進めてまいります。来年度の実証実験につながるような1年にしていきたいと思っております。</p> <p>以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>この件につきまして、ご質問等ございますでしょうか。</p>
市	今日、野村さんと大田さんは休み？
利用者の会	分かん。連絡なかったと聞いてますけど。
司会	なければ、次の議題に進めて。
市	<p>ああ、ちょっと。現場調査に行ってるとき、野村さんからまた同じようなことを言われました。やっぱり、この2年間というのがタイト過ぎるんじゃないかと。と言</p>

	<p>いつつ、利用者の会の高齢化という話もされてたんで、まだ多分ストンと落ちてない状態ではないのかなと思います。</p> <p>ただ、山口さんおっしゃってくれたみたいに、タイトであっても、取りあえず一度ファシリテーターを入れて、2年間というこのスケジュールで市としては行かせていただきたいなと思っておりますので、ちょっとご協力のほど、よろしくお願いします。</p>
利用者の会	<p>利用者の会の山口です。</p> <p>今、課長がおっしゃったように、やっぱり2年間で頑張っ、どうやったらこれができるのか、当然問題点が出てきます。ですから、そのときに力を合わせてやらないと、いつもまた原点に戻ってゼロからのスタートというのが多過ぎるんですよ。だからファシリテーターという話も出てきましたので、今回はやろうと、2年間で期限決めてやろうと。そしたら当然プレッシャーがあります。だから、それを含めて、みんなで力を合わせて頑張っていきたいと。で、もう問題が出たら、そのとき考えましょうと。最初から問題があるといっ、何もしないじゃなくて、やるためにはどうしたらいいのかということ、力を合わせると僕はできると思いますので、ぜひともやっていきたいと思います。</p>
市	ありがとうございます。
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、そのほかご質問等ございますでしょうか。</p>
利用者の会	ぜひ収集事業課もメンバーに入れてね。
司会	収集事業課さんもワーキング等、実際現場のほうも一緒に行かせてもらって、車の寄りつけ等も確認させていただいてますので、ともにやっていこうと思ってお

	<p>ります。</p> <p>なければ、次の議題に進めさせていただきます。</p> <p>議題5、代替案の進行状況につきまして、ご説明させていただきます。</p>
市	<p>今の代替案の進行状況についてなんですけれども、先ほどの発言ともちょっとかぶる部分が出てくるんですが、ワーキングにおいてファシリテーターが決定するまでは、各住宅形態ごとに問題点を抽出しようということで話し合いを進めさせてもらってます。</p> <p>今、環境施設課と収集事業課によって、合同で現投入口ごとに一か所一か所、パイプラインが終わった後にどうするんだという、どうやって収集をするんだということを現地で話し合いを行っております。</p> <p>芦屋浜地区、大体100か所程度ですから、一個一個回ってまして、今のところ、高浜と若葉の高層住宅以外は全て終わっております。戸建てとタウンハウスは終わっております。今また資料のまとめをしまして、それをまとめましたら、今度は道路・公園課に協議に行つて、きちんと私たちが考える場所ができるのかどうかということを協議を行っていく予定になっております。それができ次第、利用者の会の皆様ですとか自治会の皆様に提示を行って取り組んでいきたいと思っております。</p> <p>以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>では、ご質問等よろしくお願いします。</p>
利用者の会	<p>今のお話ですけど、当然まとめて報告されると思うんですけども、途中経過として、口頭でこんないところがありますとか、いや、これはちょっといろいろ問</p>

	<p>題があるなとか、これは住民さんを巻き込んでやらないかとか、その辺、口頭で構いませんので、感想がありましたらお願いいたします。</p>
市	<p>あれですね、やっぱり収集と回ることによって、いろんな問題が出てきます。やっぱり既存のパイプラインの投入口では寄りつけない、収集はやっぱり近くまで寄りつけないと、基本的には長い距離を持って動くというのは想定してない形になりますんで、かなり難しい。</p> <p>例えば、その投入口であれば文句がないとは言わないんですけども、あまりハレーションが少ないのかなと。ただ、今度は例えばもしカートになるんやったらね、臭いがゼロではない。そしたら、やっぱり何でわしんちの前やねんという意見は出てきます。それが例えば今やったら車が寄りつけないところのど真ん中であって、それが端っこに寄ると。同じ人の家であったとしても、やっぱりその人からしたら、その家の玄関のほうに近づく、ごみ箱が近づくというのは相当抵抗があると思います。だから、そこはもう今取りあえず案として出させてもらって、地元と本当に一件一件交渉してかなあかんのかな。そこでやっぱり不可能であるということも出てきます。なるべくカートは1台で終わったらええねんけど、やっぱり2台必要なところもある。そうすると、そこはすごい大きな施設が建つことになるし、なかなか問題はあるのかなと思います。</p> <p>あと、前、ワーキングでも言わせてもらったみたい、ちょうど交差点になるところ、今、パイプラインであれば、別に歩道から入れるので特に問題ないんですけども、パッカー車が止まることによって、事故が起きる可能性があったり、横断歩道を渡る小学生が見えな</p>

	<p>い、パッカー車を追い抜くために行ったら、すぐ横断歩道だったとか。そうすると、そこは難しくなるとか。</p> <p>やっぱり我々だけの視点じゃ分からないのは収集の視点もありますので、それは移動させることで解決できんねんけど、移動させるということは、また問題が出てくる。いろんな問題があります。だから取りあえずは我々の案として出させてもらって、それが道路・公園とか、そういうとこと話をして、法律的に大丈夫なのかという確証を得た上で、今度は地元と本当にもういろいろ話し合っかないかんのかなと。</p> <p>だから野村さんも一緒に来てもらって、いろいろ御意見いただいてよかったんですけども、でも逆に野村さんからしても、これは芦屋市がやったことにしてくれと、俺が言うのは無理だという話もやっぱり多かったんで、そこも含めて、やっぱり市としてこれから闘ってかなあかんのかなというところが出てきました。</p>
利用者の会	それはもちろんです。いろんなケースあるからね、そのところどころで。
市	あと、ほんでもう1件、まだちょっと高層は行けてないんですけども、タウンハウスが思ったよりも難しい。
利用者の会	難しいです。
市	中に入られへん。中にパッカー車が入られへんところがいっぱいあるんで、そうすると本当に場所を抜本的に変えなあかんとなる。そこがほんまに場所がないんですね。
利用者の会	ない。
市	だから、ちょっとほんまにタウンハウスは問題が多過ぎるかなと。ほんでカートを置く場所がなくても、それこそカラスいけいけ、ほんでそれをしまってもらよう

	<p>な形を取らざるを得ないところもちょっとあるんで、何でわしんとこだけカートじゃなくてカラスいけいけやねんという話が絶対出てくると思います。例えば、それをもう余分にいっぱい提供するんで何とかしてくださいというのか、本当に一個一個、ちょっと難しいなと思いつながら。</p> <p>それでも、一応、芦屋市の案は出させてもらいます。もう炎上覚悟で出して、それで炎上も1つ大事な事かなと。でも、ただ皆さん、ごみというのは出しますんで、どこかに置かなあかんのよという形を納得してもらって、整理をしてかなあかんのかなと。だから、もう調査があと何回も必要になってくるかな。ここがあかんようになったから、またもう1回現地行って、やっぱりここかなとか。ほな捨てる人がかなり歩かなあかんよねとか、そういう問題も多分いっぱい出てくると思うんです。</p>
利用者の会	<p>そやから収集事業課と公園緑地課、それらも含めてね、現地をずっと見て回ってもうて、これでいいのか、もういろんな場所あるからね、私も散歩であちこち回っとるか分かるねんけど、ともかくタウンハウスなんか、その他燃やすごみとか、不燃ごみとか、置く場所もちゃんと確保して、広いところあるタウンハウスのところもあるから、あそこやったら置けるかないう感じやけど、そやけど、こっちのタウンハウスはもうちょっと難しいないう感じですわ。そやから、十分その辺ね、収集課と緑地課と十分話し合うてもうて、その中で住民のことも考える中で、いい案があれば、また、それを出してほしいなと。代替案を含めて、ぜひその辺を協議して、よろしく願いますわ。</p>

	<p>当然いろんな問題があって、炎上するケースもあるかも分かんけど、ぜひその辺をね。だから、そのためにも市内の全域のパイプラインのないところの地区はどんな感じでやってんのや、自治会ないところはどいうふうにやっとなのや、近隣の市や町はどないしてんのやというような状況もよく調べてもうて、それも1つの理由になるからね、住民に。ぜひ、その辺をしっかりやってほしいなと思いますわ。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>そのほか。山口さん、お願いします。</p>
利用者の会	<p>大変なことやと思います。何でかという、通常はごみを捨てるほうが、この場所でいいですかというのを選んで、あとは市のほうがここだったらいいですよという話なんで、今回、逆転なんですよ、これがね。だから本当に大変だとよく分かりますので、僕ら利用者の会も協力しようと。</p> <p>この間、西宮に行ったんですよ、西宮の環境施設課というのかな、ちょっと忘れちゃったけど。そこはルールがありまして、マンションの玄関から50メートル以内に設置しなさいというのがあるんですよ、たしか条例か何かだったと思います。ですから、芦屋市も何かその辺のものがあれば、1つの場所を決める基準になるかなという気がします。そうしないとね、100メートル歩けというのはなかなか高層の場合、上からですから大変なんで、その辺はやっぱりみんなで力を合わせてどうしたらいいのかと。最後は、もう、「えいやあ」で決めるしかないなという気がします。全ての人が100%賛成の場所というのはなかなか見つけづらいかと思います。</p>

	<p>以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>そのほかご質問等ございますでしょうか。どうぞ。</p>
利用者の会	<p>三浦です。</p> <p>何かね、やっぱり排出者ですね。ごみを出す人が責任持ってやるという考え方ですね。ところが、パイプラインのほうは、もう自分でごみを出してるという感覚がもともとないんやね。その辺をどうするかというのは、やっぱり合意形成する、住民の中での合意形成って非常に難しいと思うんやね。だから、それを1つの投入口でも、いろんなところからごみを投入する方がいらっしゃいますわね。ここら辺りの人はここへって決めとっても、この人はよそへ行くかも分からへんしね、やっぱりその辺をこの人を、その中で利用する人の中でどう決めるか非常に難しい部分が今後出てくると思ってね。</p>
司会	<p>そのとおりですね。自治会さん単位でやるのかとか、そういったのを踏まえながら、最後にどういうふうに取りまとめるかというのを考えていこうと思っております。</p> <p>今は投入口ごとのごみ量を出しているんですけども、その投入口とか、自治会にどれを当てはめるかというのも、ちょっと地図上とかでは一応落とし込んでいるんですけど、実際分からない、誰が出してるかというのは。そこら辺はちょっとまたごみ量とか見ながら話し合っていこうと思っております。</p> <p>マンションとかだったら分かりやすいんですけども、戸建てになるとちょっと分かりにくいところもあると思いますので。</p> <p>そのほかご質問等ございますでしょうか。なければ、</p>

	<p>次は議題6のCO₂削減案の検討についてということで、資料⑦のほう、よろしくお願いします。</p>
利用者の会	<p>利用者の会、山口です。</p> <p>資料⑦です。これは今回、協議会があるということで考えてきたんですけども、今、私たちが一生懸命TME Sさんも頑張って、運転のやり方をどうするのかということでCO₂削減に取り組んできたのですが、芦屋市の目標というのが別途あるわけですね。これは国の目標をベースにして芦屋市もCO₂削減をやろうというんでパンフレットが出てまして、私はそれを取りに行きまして見させてもらいました。</p> <p>それそのものが7ページにあります。2050年までにカーボンニュートラルを実現するためには省エネ対策を強化し、2030年、2019年対比で48%削減、2050年には89%ということで、カーボンニュートラルを目指すと。で、グラフがこれ。これはそのままパンフレットから持ってきたものです。</p> <p>これを真面目に考えると、あと5年でできますか、50%削減。今のちまちました、TMESさんに申し訳ないですけど、運転のやり方で、僕はできないと思うんですよ。もうパイプラインを止めるしかないという、極端に今思っております。</p> <p>だから、ここに一生懸命皆さん、私たちも努力して、何とか運転の方法を変えることによって、今、頑張っ、て、ここに16.2%の削減、この間、TMESさんからもらった去年の96%ぐらいだったのですかね、これ、もう2割は確かに削減してるんですけども、非常に困難な状況にこれからどんどんなると思うんです。</p> <p>何でかといいますと、老朽化によって、お金がますます</p>

	<p>すかかる。それから、維持、環境負荷を考えるとCO₂が増える傾向にあるんじゃないかと、トータルを考えたらね。ですから、そうなった場合には、これは大きなプロジェクトとして取り組まない限り、できないと違うかなと。</p> <p>要するに、芦屋市の目標を達成して、何とかパイプラインも協力するためには、もう少し大きな視点で根本的に考えないといかんと違うかなということで、次のページに、じゃあどうしたらいいんだろうかということで、いろいろごちゃごちゃと考えております。</p> <p>当然、現行の運転方法を何ぼ変えても、ある程度限界があるんじゃないかなと。それから、老朽化と維持管理コストがますます上がるであろうと。それから、代替収集というものに変更しますので、長期的な、それに基づく、やっぱり戦略的な考え方。今はどうしても細かい戦術的な話が多いんで、戦略的にどうするのかと。ひいては、芦屋市全体の貢献をしていくということを私のほうで考えて、これは私の個人的な妄想ですよ。パイプラインやめるといいかなと思ってるんです、基本的には。</p> <p>もうそこまで、だから今まで条例で、あと何十年間とありますけども、それをやはり2030年ぐらいをめどに考えたほうがいいのかなという、私の個人的な妄想ですけどね。そうしないと、今、本当にTMESさんも一生懸命頑張っておられます。私たちも利用者の会で一生懸命、何とか利用者起因によるトラブルをなくそうと頑張ってますけども、そういう方法でちまちまとやるのがええんかなという気がしてます。</p> <p>ですから、これは大きな課題として、これからワーキングで、じゃあどうしたらいいのかと、真剣に代替案を</p>
--	--

	<p>考えると同じぐらいのウエートでこの問題を取り組まないと、芦屋市が考えてるマイナス48%かな、それに対応できないんじゃないかなと、本当に危惧もしています。で、政府もいろいろデコ活とか、いろいろ言い始めてますけども、みんなデコ活なんて知りませんよね。だから政府はやはりこれに関してはまだまだ努力が僕は足りないと思っております。</p> <p>ですけども、パイプラインとして、じゃあ何ができるのかということを真剣に考えて、住民の皆さんにもCO₂削減のためにはこうしないと駄目ですよというようなものを今頃から言っていけないといかんかなと。そういう長期的なプランを考えないと、長期的って、あと5年ですから、その辺を見ながら、ワーキングでしっかりとこの辺を、本当に難しい問題ですけども、考えないかと違うかなということで、今回出してみました。</p> <p>以上です。皆さんの御意見をお聞きしたいです。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>ご質問等ございますでしょうか。</p>
市	<p>資料ありがとうございます。</p> <p>確かにCO₂の削減ということに関しては、ちょっと限界があるのかなと、48%とか、89%ということに対して考えると、運転方法の変更だけではちょっと厳しいかなとは我々も思っております。</p> <p>ただ、パイプラインを使ってる以上、もちろん電気は必ず使いますので、その電気を、どういう電気を調達するかとか、そういうところも含めて多角的な面からいろいろCO₂の削減を考えていきたいと思いますので、ちょっと利便性を落としてパイプラインのブロワの運転時間を下げるとか、そういうところもちよっと言及し</p>

	ながら検討していきたいと思います。
司会	ありがとうございます。 そのほかご質問等ございますでしょうか。
利用者の会	芦屋市のほう、再生可能エネルギーに切り替えることにより目標を達成しようとしてるんやね。
市	それも1つの方法ですね。
利用者の会	それが中心やないん？
市	こっちの環境課のやつはそうですね。
利用者の会	環境課のやつは、再生可能エネルギーに切り替えてやる。そやから電気を再生可能のほうで。
市	再生可能エネルギーであれば、電気を使っても、それはゼロであるからという形ですね。
利用者の会	うん。そしたら、パイプラインも同じことになるんやないの？
市	だから僕はちょっと濁したんですけど。
利用者の会	うん、そやろ？
市	パイプラインも例えば調達する電気を再生可能エネルギーという形にすれば、例えば。
利用者の会	すれば、値段は高いけど。
市	100万キロワットアワー使ってようが、ゼロはゼロという形にはなるので。
利用者の会	ゼロはゼロになるので、そやからパイプラインもファンはゼロになりますよと。
市	ただ、それは解決なのかどうかというところなんですよ。
利用者の会	そしたら芦屋市は何でそれをしたん？目標達成するために。
市	だから、もちろん、今、CO ₂ の削減というのは再生可能エネルギーを使うと、電気を使ってようがそれは

	CO ₂ ゼロという考え方になってますんで。
利用者の会	そのゼロになった部分は、ほかにみんな僅かに上がってるん違うん？CO ₂ の発生量。
市	どういことですか。
利用者の会	いや、全体からカーボンニュートラルの電力だけを引き抜いてきて使うということは、他の電力についてCO ₂ はその部分だけちょっと上がるん違うん。キロワット当たりのCO ₂ 発生量。そうではないの？
市	そうではない。
利用者の会	そうではないの？そうしたらパイプラインを切り替えたらええやん。
市	でも、それやっちゃうと、例えば幾ら電力使用量を使おうがもうゼロやから達成ってなっちゃうんですよね。
利用者の会	うん。カーボンニュートラルでええん違うん？CO ₂ 減るんやったら。
市	違う違う。それやったら意味がない。だから、それやったら意味がないから、その。
利用者の会	いや、もちろんね、利用者の会でやってんのは、使用と削減とともに、2億6,000万円いうか、あの費用を下げようというの裏に隠れてるわけよ。電力使用量減らしてお金を減らしようがないかいうことでやってるからね。そやから、その辺のカーボンニュートラルの電力でその辺の考え方もちょっと整理せないかんね。
市	あのね、ほんまに私も研究したんやけど、カーボンニュートラルって本当に難しい。実際CO ₂ は、電気使ったら、例えばここで物燃やしたって出るわけやから。
利用者の会	もちろん。そやから、今度西宮と。
市	神戸。
利用者の会	ああ、神戸。西宮違う。神戸と一緒にしたらね、こ

	<p>っちで持っていったごみ燃やしたら発熱するから、電気はプラスになるわね。</p>
市	<p>うん。</p>
利用者の会	<p>それが電気を発生させるということは、ごみを燃やして発電しとる、カーボンニュートラルの一助やな。</p>
市	<p>そうなんですよ。</p>
利用者の会	<p>ね、燃やすごみがね。せやから、この辺もちょっと何か考えなあかんね。</p>
市	<p>そうなんですよ。</p>
利用者の会	<p>まあ頼みます。</p>
利用者の会	<p>基本的には芦屋市としては、CO₂を減らすことについては直接的には関与できないから、少しでも再生可能エネルギーを増やすために、そちらを使うようにしましょうと。それを買ったことによって、再生可能エネルギーの利用者さんたちが設備投資するから、そちらに行くんですよねと。石炭の火力のやつが減りますよねという、そちらの方向を目指してるわけですよ、基本的には。</p>
市	<p>そうです。</p>
利用者の会	<p>要するに再生可能エネルギーを増やしようという方向の中でカーボンニュートラルのほうに行っていると。それはそれでいいと思うんですよ。プラス、例えば照明は全部LEDにしましたとかね、そういったことで減らすということ。要するに、2本立て、3本立ての中のメニューで考えていったらいいんだよね。</p>
市	<p>そうですね、はい。</p>
利用者の会	<p>だから、やってることが悪いわけではないんで。</p>
利用者の会	<p>悪くはない。</p>
利用者の会	<p>だから、その方向はやっていくけども。</p>

市	だから、両輪で電力量、パイプラインの電力量自身を下げるという方向性と、買う電気をどうするかという2本立てでやってくべきかなと思っています。
利用者の会	<p>基本的には限界があるんで、その限界がどこなのかというのは見極める必要があるし、ごみが減ってきたら引く回数も減らすことができるかもしれないんで、その辺りはいろんなことを検討しながら、緻密にやっていけばいいかなと。</p> <p>だから、運転方法も今一応決めましたけどね、2年、3年して、ごみ量が例えば1割減ったと、今のやり方じゃなくても、要するに一部減らす方向に行けるんじゃないかという中で、日々の運転データをしっかり見ていただければ、何かいけるような気がするし、ごみだっ て多い月と少ない月があるわけですから、2月ぐらい少ないですよと、3月中旬から増えますよとか、そういったことも踏まえながら、季節変動とか、その辺も踏まえながら見ていく、もしくは1週間の中でも月曜、火曜は多いけども、水曜、木曜ぐらいになってくるとちょっと減ってとかね、そういうのもあるんで、そこまで見て電気を減らすような、要するに引く回数を減らすようなアイデア、それはシミュレーションしながら考えていかなきゃいけないと思うんで、データとか教えていただきましたら、我々もちょっと一緒に考えてやっていったらいいんじゃないかと思いますね。</p>
利用者の会	あと、プラ容器いうたら物すごいかさばるんやわ。
市	話変わってる。
利用者の会	そやからね、プラ容器を回収するようになったら、また電力はばんと下がりますわ。下がると思う、まだ先やけどね。

司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>ちょっといろんな話が出ましたが、山口さん、ご質問ですか。</p>
利用者の会	すみません、いろんな話のついでに。
司会	そうですね、はい。
利用者の会	<p>私たちのマンションも何とかCO₂削減に貢献しようということで、全世帯、エコキュートを入れようとしてるんです。一応2棟の建物がありますので、1個ずつ、今、個人の家にも50万出していただいて入れていただいています。今、電力量、ずっと測っております。最終的には8月に専門業者を呼んで、機械を設置して、全部測定するんですけども、今、センターでお湯をつくるんですけども、それに対してエコキュートを317住宅に全部入れたらどうなるかというシミュレーションを今やっております。</p> <p>ですから、それぞれの家庭も何かしらのをやるような、できればね、LEDはもう全部替えましたんで、あとはその辺のことを今マンションとして取り組んでいます。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>一応、パイプラインの運転のほうも今年度、御提案のとおり、いろいろ検討はしていこうと思ってます。特に利便性のところですね、今、TMESさんのほうもできる限り赤ランプが出ないような運転をさせていただいてます。特に南芦屋浜地区とかは。そういったのがどこまでできるのかも踏まえて、皆さんの御意見を聞きながら進めていこうと思っておりますので、御協力よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、ほかにご質問がなければ、次の議題に進</p>

	<p>めさせていただきます。</p> <p>最後、7番、次回協議会の予定をご報告させていただきます。</p>
市	<p>次回の協議会なんですけど、また10月ぐらいに開催をしたいなと考えております。そこでまた来年度の予算の案件等について、先ほどの2年間のスケジュール等もございますので、それと併せて話させていただきます。また詳細日程は、近づいたときに調整させていただきますので、よろしくお願いいたします。</p>
利用者の会	10月頃いうたら、令和6年度の決算出るのかな？
司会	大体9月議会で出ますので。
市	9月議会で決算なんで。
利用者の会	ほんならパイプラインに関するやつは。
市	年次報告は11月の終わりか12月くらいですね。
利用者の会	ああ。
司会	そうですね。この協議会に先に見せてから議会に出してしますので、先に皆さんに案として。
利用者の会	案として出してくれるね。
司会	案として出します。
利用者の会	ああ、そうですか。
司会	その後に議員さん、芦屋市議会の皆様にお渡しする形になりますので、大体、次回のときに皆さんにお見せする形になります。
利用者の会	見せてくれるんですね。
司会	<p>はい。そうです。</p> <p>議題につきましては以上になります。何もないければ、本日の第48回ゴミパイプライン協議会を終わらせていただきます。</p>

利用者の会	感想がある。
司会	感想が。初めての協議会の感想。
市	聞こえますかね。
利用者の会	聞こえます。
市	<p>すみません、本当に貴重なお時間いただきまして、過去からもう48回ということで、ありがとうございます。</p> <p>ちょっと座らせていただきます。</p> <p>本当に初めて参加したんですけれども、こんなに地域のことをいろいろ考えて、プラス、市全体のこと、影響するようなことまで御意見いただいてる会なんだと、今すごくびっくりしたというか、前任の大上からもこの会は普通の会とはちょっと一味違うぞということを聞いておりまして、やっぱりパイプラインのこと大事ですけれども、もうそれプラス、それを超えて将来的にごみの問題って全域にかかることになりますので、そういったところの視点も含めて、いろいろ専門的な御意見をいっぱいいただける場所なので、すごい勉強になるぞというふうには聞いておりましたので、まさしくそうだなというふうにはちょっと思ったところです。</p> <p>もうちょっとお話変わるんですけど、私は、おお、すごいなと思ったのが、外国人の方への啓発で、分かりやすい日本語でパンフレットで、どうしても私らが外国人の方とかに対応するとなると、母国語で、英語で何か例えばアンケート調査したりとか、そういうのを作ったりとかいうイメージがぱっと浮かぶんですけど、分かりやすい日本語でいけるって、そういう場所もあるんだなというのは、やっぱりその地域のことがよく分かっておられる方でないと、そういう対応ができないのか</p>

	<p>なというところもあって、すごいちょっと勉強になったなというふうに思っております。</p> <p>ちょっと初回ですので、これぐらいで御勘弁いただいて。ありがとうございました。</p> <p>室長も何かしゃべる？</p>
市	<p>いや、一言だけ。もう部長がほとんど話しましたので。ただ、僕のほうも非常に協力的に対応いただいております。それでパイプラインの話につきましては、先ほど部長が申し上げましたとおり、大変、いろいろ課題も大きくて大変やというふうに思っておりますので、どうぞ御協力いただきますよう、よろしくお願いします。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p>
利用者の会	<p>ぜひ議員からパイプラインに対する意見があったら、漏らさず、ここで言うてください。それもまた参考になるんで。</p>
市	<p>今回、個人名あれなんですけど、よくパイプラインのことをおっしゃった方は民政文教常任委員会じゃなくなりました。</p>
利用者の会	<p>そうやね。残念。</p>
司会	<p>常時、いろいろ情報提供、皆さんにさせていただきますので。なければ、協議会をさせていただきますので、ありがとうございました。</p>

以上